

第 13 回

「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」

調査

2025 年4月

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第 13 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 調査日

2025 年 2 月 28 日 (金)

5. 調査対象者

未成年の子(男)をもつ 20～69 歳の男性 200 人

未成年の孫(男)をもつ 20～69 歳の男性 200 人

未成年の子(女)をもつ 20～69 歳の女性 200 人

未成年の孫(女)をもつ 20～69 歳の女性 200 人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200 社を抽出

7. 有効回収数

800 サンプル

8. 回答者の属性

性別・年代 平均 54.3 歳

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	合計
未成年の子をもつ男性(父)	0	21	84	83	12	200
未成年の孫をもつ男性(祖父)	0	1	1	32	166	200
未成年の子をもつ女性(母)	6	62	85	46	1	200
未成年の孫をもつ女性(祖母)	0	0	4	62	134	200
合計	6	84	174	223	313	800

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
36	47	283	152	169	57	56	800

1. 調査結果

[1] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキング結果

第 13 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査のランキング1位は「地方公務員」(回答率 14.4%)であった。次いで2位「国家公務員」(同 13.4%)、3位「トヨタ自動車」(同 9.9%)、4位「パナソニック」(同 5.8%)、5位「任天堂」(同 5.4%)、6位「全日本空輸(ANA)」(同 5.3%)、7位「ソニー」(同 4.0%)、8位「日本航空(JAL)」(同 3.9%)、9位「三菱商事」(同 3.8%)、10 位「アップル(Apple)」(同 3.6%)と続いた。

トップ 20 にランクインした業種としては、製造業が 10 社(トヨタ自動車、パナソニック、任天堂、ソニー、アップル(Apple)、キーエンス、日立製作所、味の素、サントリー、資生堂)で最多となり、次いで、総合商社が3社(三菱商事、伊藤忠商事、住友商事)ランクインしている。(図表A)

前回の調査結果と比較したところ、1位「地方公務員」、2位「国家公務員」の順位が入れ替わっているものの、引き続き根強い公務員人気がうかがえる。また、3位の「トヨタ自動車」は、初回調査から民間企業における1位を維持しており、不動の地位を築いている。

ランクアップ傾向が強い業種としては、「パナソニック」(前回5位→今回4位)、「ソニー」(同9位→7位)、「キーエンス」(同 36 位→12 位)に見られる電気機器・電子部品製造業、「武田薬品工業」(同 42 位→27 位)、「大塚製薬」(同 86 位→38 位)に見られる医薬品製造業、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(同 33 位→14 位)、「東海旅客鉄道(JR 東海)」(同 22 位→16 位)に見られる鉄道業などが挙げられ、ランクダウン傾向が強い業種としては、「三菱 UFJ 銀行」(同 19 位→68 位)、「みずほ銀行」(同 26 位→78 位)に見られる銀行業が挙げられる。

なお、トップ 100 については図表Bにまとめた。(図表B)

また、子や孫に勤めてほしい業種を調査したところ、1位「専門サービス」(回答率 12.0%)、2位「医療」(同 11.5%)、3位「通信・情報(IT)」(同 10.5%)の順となり、前回3位の「専門サービス」が1位となった。順位の変動はあったものの、上位3業種は前回調査でもトップ3となっており、安定した人気がうかがえる。(図表 C)

[2] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／選択理由

選択した理由を自由回答で尋ねたところ、トップ2の公務員と3位の「トヨタ自動車」においては、「安定している」という評価が多数見受けられ、高い「安定性」が評価されている様子がうかがえる。

他のトップ 20 企業においては、「任天堂」や「ソニー」、「日本航空(JAL)」に対して、企業や製品への愛着など、「趣味嗜好」を反映する意見が目立ち、他には、自身や子供が働いていたため、子・孫にも働いてほしいといった意見も散見された。(図表D)

[3] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子孫別比較

子・孫別に勤めてほしい企業について集計したところ、子・孫ともに公務員がトップ2となり、トップ 20 のうち半数以上の 11 社が共通してランクインした。業種としては製造業(トヨタ自動車、パナソニック、キーエンス)や航空運輸・鉄道業(全日本空輸(ANA)、東日本旅客鉄道(JR 東日本))、

日本航空(JAL))、総合商社(三菱商事、伊藤忠商事)が子・孫を問わず人気がある様子が表れている。(図表E)

〔4〕「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子・孫の男女別比較

子・孫の男女別に勤めてほしい企業を集計したところ、男女ともに公務員がトップ2、「トヨタ自動車」が3位となり、トップ 20 の中でも、11 社が男女共通してランクインする結果となった。

共通していないランクイン企業について見てみると、銘柄に相違はあるものの、男女ともに製造業が多数ランクインしている点や、女子の子・孫に勤めてほしい企業において、「全日本空輸(ANA)」や「日本航空(JAL)」、「サンリオ」、「オリエンタルランド」、「タカラトミー」など、航空会社やアミューズメント企業のランクインしている点が特徴として挙げられる。(図表F)

〔5〕「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／重視するイメージ・期待する働き方

子・孫に勤めてほしい企業において重視するイメージについて調査したところ、1位「経営が安定している」(回答率 46.8%)、2位「やりがいがある」(同 42.0%)、3位「過重労働・ハラスメントがない」(同 41.6%)の順となった。1位の「経営が安定している」に関しては、子・孫、男女問わず高い回答率を得ており、子・孫の勤務先に対しては、事業の安定性が一番の関心事であることが表れている。男子においては、「経営が安定している」を超えて「過重労働・ハラスメントがない」が最も高い結果となり、特に男子を子・孫にもつ父母・祖父母は、健全に勤続してほしいという願いをもっている様子がうかがえる。(図表G)

また、子・孫に期待する働き方を調査したところ、1位「趣味・特技を生かした活躍」(回答率 44.9%)、2位「グローバル展開する企業での活躍」(同 30.4%)、3位「業歴の長い企業で企業の歴史を学んでほしい」(同 30.0%)となり、1位の「趣味・特技を生かした活躍」は、子・孫別、男女別ともに突出した回答率となった。他方、「新進気鋭のベンチャー企業で活躍」(同 6.6%)、「企業に属せずフリーランスとして自由に勤務」(同 6.5%)は、低順位となっており、フリーランスやベンチャー企業に持たれやすい不安定なイメージが敬遠されたものと考えられる。(図表H)

〔6〕「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／稼いでほしいと考える最低年収

子・孫に勤めてほしい企業において、稼いでほしいと考える最低年収を調査したところ、「年収は気にしない」(回答率 29.5%)が約3割を占める反面、「500 万円以上」(同 15.9%)、「600 万円以上」(同 15.5%)など、全体の 57.9%が、民間企業の平均年収 460 万円(2023 年版「民間給与実態統計調査」)を超える年収を最低年収として求めていることが明らかとなった。その点は、2024 年3月に就職活動生向けに実施した「第 10 回就職したい企業・業種ランキング」(以下、就活生ランキング)の結果とも共通しており、本人、父母・祖父母ともに、人並み以上の生活水準を望んでいることが浮き彫りとなった。(図表I)

[7] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／自身と同じ業種に勤めて欲しい業種

父母や祖父母自身が勤務していた業種に、子・孫にも勤めてほしいと考えているかを調査したところ、約6人に1人(回答率 16.4%)が同業種へ就職してほしいと希望していることが分かった。同業種への就職希望が強い業種としては、「通信・情報(IT)」(同 43.5%)、「専門サービス」(同 30.6%)、「医療」(同 26.7%)、「機械」(同 23.1%)、「商社・卸売」(同 19.2%)の順となっており、これら5業種は、総合ランキングの TOP5と合致する業種であることから、父母・祖父母の就業経験も踏まえた上で推奨され、高順位となっていることがうかがえる。(図表J)

2. 総評

5月5日のこどもの日に合わせて、父母・祖父母がお子さん／お孫さんの将来の職業についてどのように考えているのかを調査するため、第13回目となる「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」の調査を行った。

今回調査においては、子・孫の勤務先として公務員が1位、2位を独占し、トヨタ自動車が3位となった点について、過去の調査結果の傾向が続いている一面がある一方で、電気機器・電子部品製造業者や医薬品関連企業、鉄道業者の人气が回復し、金融業者の人气に陰りが生じた点など、前回調査からの変化も表れている。

また、本調査結果からは、父母・祖父母は、子・孫の勤め先に対して、経営の「安定性」を最も重視しつつ、平均以上の年収を得られる企業に勤めてほしいという願いをベースに持ち、可能であれば、子・孫の「趣味嗜好」に沿った仕事や、父母・祖父母自身の就業経験から魅力を感じた仕事に就いてほしいという想いも持っていることも読み取れる。

父母・祖父母が子・孫に勤めてほしいと考える企業とは、子・孫の将来を預けられる企業ということであり、それは即ち「未来ある企業」ということであろう。その意味では、本ランキングの上位企業は、父母・祖父母世代から「未来ある企業」と評価されている企業といえ、その中には、父母・祖父母が実際に勤務していた企業も少なからず含まれていると考えられる。企業経営者には、自社が、本ランキング上位企業のように、周囲や自社の従業員から「未来ある企業」として次世代の若者を就業させたいと思われるように、安定した経営基盤や健全な労働環境の整備に努めてもらいたい。

図表A 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ20

(n=800／複数回答)

順位		変動	企業名	都道府県	業種	回答率
今回	前回					
1	2	↗	地方公務員	－	公務	14.4%
2	1	↘	国家公務員	－	公務	13.4%
3	3	→	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	9.9%
4	5	↗	パナソニック	京都府	電気機械器具製造業	5.8%
5	4	↘	任天堂	大阪府	がん具等製造業	5.4%
6	12	↗	全日本空輸(ANA)	東京都	航空運輸業	5.3%
7	9	↗	ソニー	東京都	電気機器製造業	4.0%
8	10	↗	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	3.9%
9	7	↘	三菱商事	東京都	総合商社	3.8%
10	6	↘	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	3.6%
11	8	↘	伊藤忠商事	大阪府	総合商社	3.4%
12	36	↗	キーエンス	東京都	電子部品等製造業	3.3%
13	17	↗	日立製作所	東京都	電気機器製造業	3.3%
14	13	↘	グーグル(Google)	東京都	インターネット附随サービス業	3.1%
14	33	↗	東日本旅客鉄道(JR東日本)	東京都	鉄道業	3.0%
16	22	↗	東海旅客鉄道(JR東海)	千葉県	鉄道業	2.8%
17	23	↗	味の素	東京都	調味料製造業	2.6%
17	11	↘	サントリー	東京都	飲料品等製造業	2.6%
17	26	↗	資生堂	東京都	化粧品製造業	2.6%
20	30	↗	NTTドコモ	東京都	移動通信業	2.5%
20	33	↗	住友商事	東京都	総合商社	2.5%

図表B 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ100

(n=800／複数回答)

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	地方公務員	14.4%	51	カゴメ	1.3%
2	国家公務員	13.4%	51	鹿島建設	1.3%
3	トヨタ自動車	9.9%	51	カネボウ化粧品	1.3%
4	パナソニック	5.8%	51	ダイキン	1.3%
5	任天堂	5.4%	51	東京電力	1.3%
6	全日本空輸(ANA)	5.3%	51	日本マイクロソフト	1.3%
7	ソニー	4.0%	51	ニトリ	1.3%
8	日本航空(JAL)	3.9%	51	日本テレビ	1.3%
9	三菱商事	3.8%	51	富士フイルム	1.3%
10	アップル(Apple)	3.6%	51	丸紅	1.3%
11	伊藤忠商事	3.4%	61	アマゾン	1.1%
12	キーエンス	3.3%	61	川崎重工業	1.1%
12	日立製作所	3.3%	61	関西電力	1.1%
14	グーグル(Google)	3.1%	61	商船三井	1.1%
15	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0%	61	日清食品	1.1%
16	東海旅客鉄道(JR東海)	2.8%	61	森永乳業	1.1%
17	味の素	2.6%	61	リクルート	1.1%
17	サントリー	2.6%	68	キヤノン	1.0%
17	資生堂	2.6%	68	京セラ	1.0%
20	NTTドコモ	2.5%	68	神戸製鋼	1.0%
20	住友商事	2.5%	68	コクヨ	1.0%
22	三井物産	2.4%	68	集英社	1.0%
23	サンリオ	2.3%	68	TBSテレビ	1.0%
23	三菱重工	2.3%	68	西日本旅客鉄道(JR西日本)	1.0%
25	オリエンタルランド	2.1%	68	三菱UFJ銀行	1.0%
25	本田技研工業(ホンダ)	2.1%	68	ヤクルト	1.0%
27	キューピー	2.0%	68	楽天	1.0%
27	武田薬品	2.0%	78	アシックス	0.9%
29	イオン	1.9%	78	大阪ガス	0.9%
29	花王	1.9%	78	カプコン(CAPCOM)	0.9%
29	KDDI	1.9%	78	コーセー	0.9%
29	日本赤十字社	1.9%	78	しまむら	0.9%
29	明治	1.9%	78	大和証券	0.9%
34	カルビー	1.8%	78	東京ガス	0.9%
34	日本放送協会(NHK)	1.8%	78	野村総研	0.9%
34	日本電信電話(NTT)	1.8%	78	みずほ銀行	0.9%
34	富士通	1.8%	78	ワコール	0.9%
38	NTTデータ	1.6%	88	キッコーマン	0.8%
38	大塚製薬	1.6%	88	講談社	0.8%
38	スターバックス	1.6%	88	ゴールドマン・サックス	0.8%
38	タカラトミー	1.6%	88	住友林業	0.8%
38	日本郵船	1.6%	88	積水ハウス	0.8%
38	三菱地所	1.6%	88	全国農業協同組合連合会(JA全農)	0.8%
44	麒麟ビール	1.5%	88	ソフトバンク	0.8%
44	タニタ	1.5%	88	東京海上日動火災保険(東京海上日動)	0.8%
44	中部電力	1.5%	88	東京急行電鉄(東急)	0.8%
44	デンソー	1.5%	88	TOTO	0.8%
44	三井住友銀行	1.5%	88	日本電気(NEC)	0.8%
49	ソニー・ミュージックエンタテインメント	1.4%	88	博報堂	0.8%
49	ヤマハ	1.4%	88	バンダイナムコ	0.8%

図表C 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／勤めてほしい業種

(n=800／複数回答)

順位	業種	全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	専門サービス	12.0%	11.5%	13.1%	11.3%	12.3%	11.8%
2	医療	11.5%	11.6%	10.9%	12.0%	9.3%	13.8%
3	通信・情報(IT)	10.5%	12.1%	11.4%	9.5%	9.8%	11.3%
4	商社・卸売	6.3%	9.0%	7.4%	5.0%	6.8%	5.8%
5	機械	4.6%	4.6%	5.2%	4.0%	6.3%	3.0%
6	教育	4.5%	6.1%	4.0%	5.3%	4.5%	4.5%
7	食品	3.8%	4.4%	4.7%	3.0%	3.3%	4.3%
8	電気・ガス・水道	3.1%	2.3%	4.4%	1.8%	3.5%	2.8%
8	運輸	2.9%	2.4%	3.0%	2.8%	2.8%	3.0%
10	娯楽	2.5%	2.5%	2.7%	2.5%	1.3%	3.8%
11	金融	2.1%	3.5%	2.5%	1.8%	2.0%	2.3%
12	化学	2.0%	2.6%	2.2%	1.8%	2.5%	1.5%
13	小売	1.5%	1.6%	2.2%	0.8%	1.8%	1.3%
14	建設	1.1%	2.1%	0.7%	1.5%	1.3%	1.0%
15	不動産	1.0%	0.6%	1.5%	0.5%	0.5%	1.5%
15	広告	1.0%	1.1%	1.0%	1.0%	0.3%	1.8%
17	飲食・宿泊	0.8%	0.6%	0.7%	0.8%	0.5%	1.0%
18	金属	0.6%	0.6%	0.5%	0.8%	1.0%	0.3%
19	農業・漁業	0.5%	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表D 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ20 選択理由

(n=800／単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
1	地方公務員	安心だから	60代・男性
1	地方公務員	安定している	50代・女性
1	地方公務員	地方公務員は転勤範囲が狭いため、家庭を持った時の負担が軽減する	30代・女性
1	地方公務員	安定している	40代・男性
1	地方公務員	安泰	50代・女性
1	地方公務員	自分がそうだから	30代・男性
1	地方公務員	派手ではないが収入が一番安定していると思うから	60代・女性
1	地方公務員	性格上向いていそう	60代・女性
1	地方公務員	優良企業	50代・男性
1	地方公務員	世の中の役に立つ	30代・男性
1	地方公務員	倒産とかなくなるとか暮らせるかとおもったので	50代・女性
1	地方公務員	安定していそうなので	40代・女性
1	地方公務員	自分がそうだから	50代・男性
1	地方公務員	安定しているから他の自治体への転勤がない	60代・男性
1	地方公務員	地元に残ってほしい	40代・男性
2	国家公務員	福利厚生安定	50代・女性
2	国家公務員	安定	40代・女性
2	国家公務員	安定している	60代・男性
2	国家公務員	中央省庁でキャリアとなり国を支えてほしい	60代・女性
2	国家公務員	楽しそうだから	50代・男性
2	国家公務員	安定と安心	50代・男性
2	国家公務員	やりがい	40代・男性
2	国家公務員	安定しているから	50代・女性
2	国家公務員	安定した年収と仕事である	20代・女性
2	国家公務員	実家に近いから	50代・男性
2	国家公務員	安定しているから	60代・女性
3	トヨタ自動車	トヨタだから	60代・男性
3	トヨタ自動車	息子がトヨタ自動車に勤めているから	60代・女性
3	トヨタ自動車	安定	40代・女性
3	トヨタ自動車	経営がしっかりしているように見える	60代・女性
3	トヨタ自動車	車がすきなので車関係に勤めて欲しい	40代・男性
3	トヨタ自動車	歴史があり将来性がある	30代・女性
3	トヨタ自動車	安定した企業で期待が高いから	40代・女性
3	トヨタ自動車	超一流	40代・男性
3	トヨタ自動車	安定しているから	50代・女性
3	トヨタ自動車	世界的な企業だから	50代・男性
4	パナソニック	経験を生かして欲しいから	50代・女性
4	パナソニック	優良企業	40代・男性
5	任天堂	子どもが好きだから	50代・女性
5	任天堂	将来性があるから	40代・男性
5	任天堂	楽しそう	40代・女性
6	全日本空輸(ANA)	夢のある会社だから	60代・女性

(n=800／単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
6	全日本空輸(ANA)	企業風土が良さそう	40代・女性
6	全日本空輸(ANA)	一般企業に比べて仕事の負担が少なく且つ高収入だと感じるから	60代・女性
6	全日本空輸(ANA)	娘も勤めていたから	60代・女性
7	ソニー	知人がソニーに勤めており、自主性が大事にされると感じたから	50代・女性
7	ソニー	安定	60代・男性
7	ソニー	好きなメーカーだから	60代・男性
8	日本航空(JAL)	CA願望があるから	60代・男性
9	三菱商事	総合商社はこれから強い	60代・男性
10	アップル(Apple)	新しい未来を創造してくれる企業だから	60代・男性
10	アップル(Apple)	今一番勢いがある会社だと思うから	30代・女性
11	アップル(Apple)	次の30年生き残れる企業だから	50代・男性
10	アップル(Apple)	有名だから	30代・男性
11	伊藤忠商事	世界で活躍できる企業だから	30代・男性
11	伊藤忠商事	大企業	40代・女性
11	伊藤忠商事	給料が良さそう	50代・女性
12	キーエンス	安定、高収入	40代・男性
12	キーエンス	生き生きと働く社員にあったから	40代・男性
12	日立製作所	自分が勤めていて良い職場だから	40代・男性
14	グーグル(Google)	安定	40代・男性
14	グーグル(Google)	最先端	40代・男性
14	グーグル(Google)	グローバルな仕事をして、世界的な視野を持ってほしい	40代・男性
16	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道が好きなので	40代・女性
17	味の素	安定してそうだからです	40代・女性
17	味の素	未来まで続きそうだから	30代・女性
17	資生堂	女性が活躍できそうな企業だと思うから	40代・女性
17	資生堂	大手	40代・男性
17	サントリー	いい会社	50代・男性
20	NTTドコモ	安定していると思う	50代・女性
20	NTTドコモ	絶対的安心感があるから	50代・男性
20	住友商事	総合商社は安定しているから	50代・女性
20	住友商事	給料が高そう	50代・男性

図表E 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子・孫別勤めてほしい企業ランキングトップ20

(n=400／複数回答)

子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	2	↗	地方公務員	11.1%
2	1	↘	国家公務員	10.4%
3	4	↘	トヨタ自動車	8.9%
4	3	↗	任天堂	7.7%
5	10	↗	ソニー	5.9%
6	9	↗	パナソニック	5.7%
7	5	↘	アップル(Apple)	5.2%
8	6	↘	グーグル(Google)	4.7%
8	8	→	三菱商事	4.7%
10	7	↘	伊藤忠商事	4.2%
11	39	↗	キーエンス	4.0%
11	15	↗	全日本空輸(ANA)	4.0%
13	49	↘	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.7%
14	32	↘	資生堂	3.5%
15	32	↗	サントリー	3.2%
16	21	↗	NTTドコモ	3.0%
16	21	↗	日本航空(JAL)	3.0%
18	17	↘	キューピー	2.7%
18	28	↗	サンリオ	2.7%
18	36	↗	明治	2.7%

※背景色ありは、子・孫で共通している企業

(n=400／複数回答)

孫				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	2	↗	地方公務員	17.5%
2	1	↘	国家公務員	16.5%
3	3	→	トヨタ自動車	10.8%
4	10	↗	全日本空輸(ANA)	6.5%
5	4	↘	パナソニック	5.8%
5	5	→	日本航空(JAL)	5.0%
7	13	↗	日立製作所	4.0%
8	8	→	任天堂	3.0%
8	17	↗	東海旅客鉄道(JR東海)	3.0%
10	7	↘	三菱商事	2.8%
10	22	↗	味の素	2.8%
10	17	↗	三井物産	2.8%
10	15	↗	三菱重工	2.8%
10	13	↗	本田技研工業(ホンダ)	2.8%
15	10	↘	伊藤忠商事	2.5%
15	32	↗	キーエンス	2.5%
15	15	→	日本赤十字社	2.5%
15	32	↗	日本放送協会(NHK)	2.5%
15	22	↗	中部電力	2.5%
20	17	↘	東日本旅客鉄道(JR東日本)	2.3%

図表F 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／

子・孫の男女別勤めてほしい企業ランキングトップ20

(n=400／複数回答)

男子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	3	↗	地方公務員	16.5%
2	1	↘	国家公務員	13.8%
3	2	↘	トヨタ自動車	11.8%
4	4	→	任天堂	5.8%
4	7	↗	ソニー	5.8%
6	5	↘	アップル(Apple)	4.8%
7	9	↗	パナソニック	4.3%
7	6	↘	三菱商事	4.3%
9	14	↗	グーグル(Google)	3.8%
10	10	→	日立製作所	3.5%
10	12	↗	三井物産	3.5%
10	39	↗	キーエンス	3.5%
13	12	↘	本田技研工業(ホンダ)	3.3%
13	8	↘	伊藤忠商事	3.3%
15	22	↗	東海旅客鉄道(JR東海)	3.0%
15	22	↗	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0%
15	28	↗	NTTドコモ	3.0%
18	48	↗	味の素	2.8%
18	10	↘	サントリー	2.8%
18	32	↗	NTTデータ	2.8%

※背景色ありは、男子・女子で共通している企業

(n=400／複数回答)

女子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	1	→	国家公務員	13.0%
2	2	→	地方公務員	12.3%
3	3	→	トヨタ自動車	8.0%
3	7	↗	全日本空輸(ANA)	8.0%
5	5	→	パナソニック	7.3%
6	6	→	日本航空(JAL)	6.0%
7	4	↘	任天堂	5.0%
8	10	↗	伊藤忠商事	3.5%
8	17	↗	資生堂	3.5%
8	7	↘	サンリオ	3.5%
11	12	↗	三菱商事	3.3%
12	31	↗	日立製作所	3.0%
12	45	↗	キーエンス	3.0%
12	29	↗	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0%
12	22	↗	住友商事	3.0%
16	12	↘	オリエンタルランド	2.8%
16	26	↗	キューピー	2.8%
16	21	↗	明治	2.8%
16	36	↗	タカラトミー	2.8%
20	17	↘	アップル(Apple)	2.5%

図表 G 第 13 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／重視するイメージ

(n=800／複数回答)

順位	重視するイメージ	全体	子	孫	男子	女子
1	経営が安定している	46.8%	46.8%	46.8%	44.7%	49.0%
2	やりがいがある	42.0%	40.0%	44.0%	38.0%	45.8%
3	過重労働・ハラスメントがない	41.6%	39.0%	44.3%	45.2%	38.0%
4	福利厚生が充実している	37.4%	33.3%	41.5%	40.5%	34.0%
5	給与が高い	32.5%	34.3%	30.8%	36.5%	28.0%
6	社会に役立つ事業をしている	16.5%	19.0%	14.0%	11.1%	22.0%
7	勤務地が地元に近い	13.9%	14.3%	13.5%	13.6%	14.3%
8	知名度が高い	4.8%	5.8%	3.8%	5.7%	4.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表 H 第 13 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／期待する働き方

(n=800／複数回答)

順位	期待する働き方	全体	子	孫	男子	女子
1	趣味・特技を生かした活躍	44.9%	39.5%	50.3%	42.7%	47.0%
2	グローバル展開する企業で活躍	30.4%	29.5%	31.0%	29.9%	30.8%
3	業歴の長い企業で企業の歴史を学んでほしい	30.0%	32.8%	27.3%	32.1%	28.0%
4	地元を発展させるために貢献	21.5%	25.5%	17.5%	19.3%	24.0%
5	実力主義の企業で活躍	16.1%	19.8%	12.5%	15.6%	16.5%
6	年功序列の企業で安定勤務	11.9%	10.3%	13.5%	13.8%	9.8%
7	新進気鋭のベンチャー企業で活躍	6.6%	7.5%	5.8%	8.6%	4.8%
8	企業に属せずフリーランスとして自由に勤務	6.5%	6.5%	6.5%	7.9%	5.3%

※背景色有りは、上位3項目

図表Ⅰ 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／稼いでほしいと考える最低年収

(n=800／複数回答)

年収	全体		子	孫	男子	女子	就活生 ランキング
	今回	前回					
年収は気にしない	29.5%	29.1%	24.4%	34.3%	26.5%	32.5%	8.7%
300万円以上	4.8%	6.1%	4.9%	4.8%	1.3%	8.3%	10.7%
400万円以上	7.9%	9.8%	9.9%	6.3%	6.0%	9.8%	14.6%
500万円以上	15.9%	16.4%	16.0%	15.5%	14.3%	17.5%	13.7%
600万円以上	15.5%	15.4%	17.0%	14.0%	18.0%	13.0%	22.6%
800万円以上	11.4%	11.4%	13.6%	9.0%	13.3%	9.5%	10.8%
1000万円以上	13.6%	9.1%	12.3%	15.0%	18.8%	8.5%	13.5%
2000万円以上	1.5%	2.8%	1.7%	1.3%	2.0%	1.0%	5.3%

※背景色有りは、上位3項目

※就活生の「年収は気にしない」は年収300万円未満の回答割合

図表Ⅱ 第13回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／自身と同じ業種に勤めて欲しい業種

自身の経験業種に 勤めて欲しい業種 順位	業種		自身の経験業種に 勤めて欲しい 回答率(※1)	子・孫に 勤めて欲しい業種 順位(図表C)
1	通信・情報(IT)	n=46	43.5%	3
2	専門サービス	n=36	30.6%	1
3	医療	n=60	26.7%	2
4	機械	n=39	23.1%	5
5	商社・卸売	n=26	19.2%	4
6	食品	n=24	16.7%	7
7	運輸	n=39	15.4%	8
8	金融	n=34	14.7%	11
9	教育	n=53	11.3%	6
10	化学	n=9	11.1%	12
11	建設	n=54	9.3%	14
12	金属	n=13	7.7%	18
13	小売	n=75	6.7%	13
14	飲食・宿泊	n=33	6.1%	17
15	不動産	n=21	4.8%	15
16	電気・ガス・水道	n=18	0.0%	8
16	娯楽	n=2	0.0%	10
16	広告	n=0	0.0%	15
16	農業・漁業	n=11	0.0%	19
-	全体	n=593	16.4%	-

※1 実際に該当業種を経験した父母・祖父母数を母数として、子・孫に同じ業種に勤めて欲しい割合

※2 経験業種「その他」は集計対象外